

奈良県の労働市場の動き（令和6年1月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.14倍で前月と同水準でした。

・全国は1.27倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.15倍で、奈良県は0.01ポイントと下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は21,057人で、前月より0.06%の減少となり3ヶ月ぶりの減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,527人で、前月より0.6%の減少となり3ヶ月ぶりの減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.04倍で前月を0.25ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,790人で、前月より7.8%の増加となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.30倍となり、前月と同水準となりました。

・就業地別新規求人倍率は2.29倍となり、前月を0.22ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「運輸業、郵便業」「サービス業（他に分類されないもの）」を除く各業種で増加しました。

建設業（前年同月比18.1%増）、
製造業（同3.9%増）、
運輸業、郵便業（同1.2%減）、
卸売業、小売業（同4.8%増）、
宿泊業、飲食サービス業（同1.4%増）、
医療、福祉（同10.4%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同12.3%減）

・新規求人数（原数値）8,186人のうちパート求人は3,928人でした。パート求人の比率は48.0%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,820人で前月より5.3%の減少となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,112件でした。

前年同月比で10.8%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は3,939人でした。

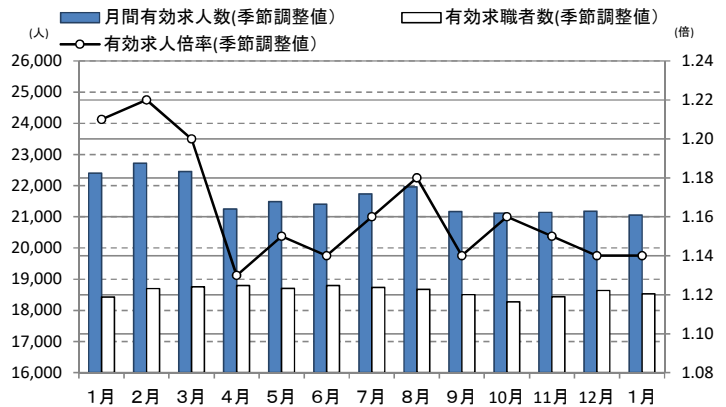
前年同月比で3.4%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

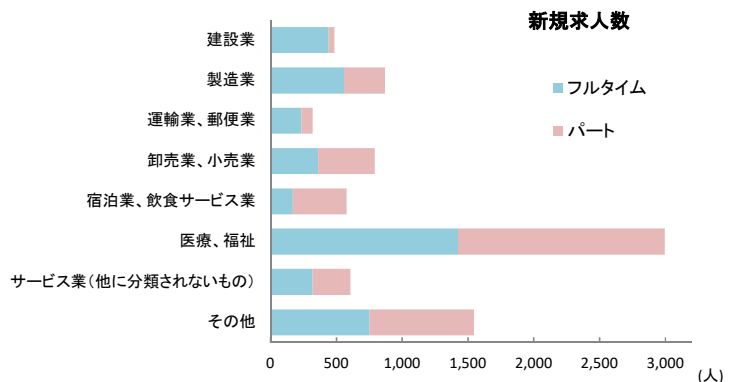
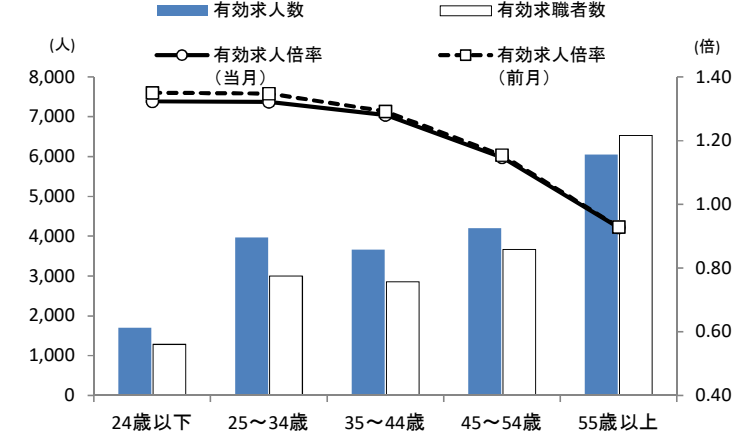
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

